平成25年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年4月9日

上場会社名　株式会社 アルファ　　上場取引所　大
コード番号　4760　URL　http://www.popalpha.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 浅野　薫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長　(氏名) 佐藤　靖夫　TEL 086-277-4511

四半期報告書提出予定日　平成25年4月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第2四半期の業績(平成24年9月1日～平成25年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第2四半期	3,787	0.2	136	△39.3	138	△39.0	80	△24.3
24年8月期第2四半期	3,781	1.6	224	90.2	227	91.5	106	67.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第2四半期	9.98	―
24年8月期第2四半期	13.18	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年8月期第2四半期	4,429	2,312	52.2
24年8月期	4,346	2,252	51.8

(参考) 自己資本　25年8月期第2四半期　2,312百万円　24年8月期　2,252百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	―	0.00	―	5.00	5.00
25年8月期	―	0.00			
25年8月期(予想)			―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 8月期の業績予想(平成24年 9月 1日～平成25年 8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	2.1	225	11.3	220	8.1	120	50.2	14.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

「四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年8月期2Q	9,154,442 株	24年8月期	9,154,442 株
② 期末自己株式数	25年8月期2Q	1,105,897 株	24年8月期	1,105,510 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年8月期2Q	8,048,712 株	24年8月期2Q	8,050,530 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）
当社は、平成25年4月11日（木）にアナリスト向け説明会を開催する予定です。
その模様及び説明内容（動画・音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… ２
（１）経営成績に関する定性的情報 …… ２
（２）財政状態に関する定性的情報 …… ２
（３）業績予想に関する定性的情報 …… ２
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… ３
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… ３
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… ３
３．四半期財務諸表 …… ４
（１）四半期貸借対照表 …… ４
（２）四半期損益計算書 …… ６
第２四半期累計期間 …… ６
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… ７
（４）継続企業の前提に関する注記 …… ８
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… ８
（６）セグメント情報等 …… ８

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、このところ持ち直しの動きがみられるものの、新興国の経済成長の鈍化や円安による貿易赤字の拡大などにより、景気は弱含みに推移いたしました。

このような環境の中で、ショッパー（買い物客）の視点に立った効果的なプロモーション活動を実践し、店頭プロモーション事業、ＰＯＰギャラリー事業を強化推進し、デジタル分野と連動した高付加価値企画提案活動の重点化を図りました。

自社企画製品は、ｅコマース（オンラインショップ）を中心としたユーザーからの受注増や、企画物ＰＯＰの販売強化に努めましたが、小売業の経費削減等により受注が減少し、当第２四半期累計期間の売上高は612百万円（前年同四半期比3.3％減）となりました。

別注製品は、オリジナル企画としての消費者向け販促キャンペーンや、企画力とデザイン力を活かした受注拡大に努めたことにより、当第２四半期累計期間の売上高は2,143百万円（前年同四半期比5.2％増）となりました。

商品は、飲料メーカー等からのスポット受注の減少もあり、当第２四半期累計期間の売上高は1,031百万円（前年同四半期比7.1％減）となりました。

以上の結果、当第２四半期累計期間の売上高は3,787百万円（前年同四半期比0.2％増）となりました。

当第２四半期累計期間の損益面では、売上総利益率の低下や、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は136百万円（前年同四半期比39.3％減）、経常利益は138百万円（前年同四半期比39.0％減）、四半期純利益は80百万円（前年同四半期比24.3％減）となりました。

なお、当社は広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

（２）財政状態に関する定性的情報

当第２四半期会計期間末の総資産は、前事業年度に比べ82百万円増加し4,429百万円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が27百万円増加したこと、商品及び製品が78百万円増加したこと等により、前事業年度比24百万円増加の2,650百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が23百万円増加したこと、無形固定資産が２百万円増加したこと、投資その他の資産が31百万円増加したことにより、前事業年度比57百万円増加の1,778百万円となりました。

流動負債は、短期借入金が150百万円増加したこと、未払法人税等が76百万円減少したこと、賞与引当金が43百万円減少したこと等により、前事業年度比８百万円減少の1,484百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が37百万円減少したこと、退職給付引当金が33百万円増加したこと等により、前事業年度比30百万円増加の632百万円となりました。

純資産は、前事業年度比60百万円増加の2,312百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度に比べ67百万円減少し、285百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において、営業活動の結果使用した資金は52百万円（前年同四半期は21百万円の獲得）となりました。これは、税引前四半期純利益138百万円を獲得したこと、賞与引当金の減少額43百万円、たな卸資産の増加額64百万円及び法人税等の支払額116百万円があったこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において、投資活動の結果使用した資金は65百万円（前年同四半期は24百万円の獲得）となりました。これは、定期預金の増加額60百万円があったこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において、財務活動の結果得られた資金は50百万円（前年同四半期は138百万円の使用）となりました。これは、短期借入金の純増加額150百万円、長期借入金の返済による支出52百万円及び配当金の支払額40百万円があったこと等によるものです。

（３）業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年10月11日に公表した業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期会計期間より、平成24年９月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年８月31日）	当第２四半期会計期間 （平成25年２月28日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	873,497	866,016
受取手形及び売掛金	1,096,868	1,123,885
商品及び製品	441,740	520,444
仕掛品	45,132	30,318
原材料及び貯蔵品	3,188	3,949
その他	168,108	108,373
貸倒引当金	△2,800	△2,500
流動資産合計	2,625,734	2,650,487
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	242,003	235,250
土地	934,336	934,336
その他（純額）	34,922	65,335
有形固定資産合計	1,211,263	1,234,921
無形固定資産	28,391	30,661
投資その他の資産		
その他	482,379	513,818
貸倒引当金	△792	△457
投資その他の資産合計	481,586	513,360
固定資産合計	1,721,241	1,778,944
資産合計	4,346,976	4,429,431
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	893,599	904,844
短期借入金	―	150,000
1年内返済予定の長期借入金	103,350	88,396
未払法人税等	122,100	45,500
賞与引当金	82,500	38,700
その他	291,286	256,916
流動負債合計	1,492,836	1,484,357
固定負債		
長期借入金	102,142	64,608
退職給付引当金	73,956	107,050
役員退職慰労引当金	405,409	414,243
その他	20,425	46,488
固定負債合計	601,932	632,390
負債合計	2,094,769	2,116,747

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年８月31日）	当第２四半期会計期間 （平成25年２月28日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	409,796	409,796
資本剰余金	417,733	417,733
利益剰余金	1,680,203	1,720,250
自己株式	△262,808	△262,857
株主資本合計	2,244,924	2,284,922
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,282	28,271
繰延ヘッジ損益	－	△509
評価・換算差額等合計	7,282	27,761
純資産合計	2,252,207	2,312,684
負債純資産合計	4,346,976	4,429,431

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成23年９月１日 至　平成24年２月29日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年９月１日 至　平成25年２月28日）
売上高	3,781,539	3,787,573
売上原価	2,298,424	2,351,674
売上総利益	1,483,114	1,435,898
販売費及び一般管理費	1,258,938	1,299,827
営業利益	224,176	136,071
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,233	1,239
受取手数料	2,474	1,147
助成金収入	324	1,648
その他	883	583
営業外収益合計	5,915	4,618
営業外費用		
支払利息	2,087	1,797
為替差損	218	197
その他	242	6
営業外費用合計	2,548	2,001
経常利益	227,542	138,688
税引前四半期純利益	227,542	138,688
法人税、住民税及び事業税	88,975	40,908
法人税等調整額	32,455	17,488
法人税等合計	121,431	58,396
四半期純利益	106,111	80,291

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成23年９月１日 至　平成24年２月29日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年９月１日 至　平成25年２月28日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	227,542	138,688
減価償却費	18,596	21,358
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△169	△634
賞与引当金の増減額（△は減少）	△50,000	△43,800
退職給付引当金の増減額（△は減少）	13,501	33,093
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	8,030	8,834
受取利息及び受取配当金	△2,233	△1,239
支払利息	2,087	1,797
売上債権の増減額（△は増加）	△147,649	△26,685
たな卸資産の増減額（△は増加）	△84,811	△64,651
仕入債務の増減額（△は減少）	33,616	11,244
その他の資産の増減額（△は増加）	4,910	28,951
その他の負債の増減額（△は減少）	2,988	△41,614
その他	43	△126
小計	26,454	65,217
利息及び配当金の受取額	2,225	1,239
利息の支払額	△2,078	△1,767
法人税等の支払額	△5,003	△116,808
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,597	△52,117
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	30,000	△60,000
有形固定資産の取得による支出	△6,212	△4,613
投資有価証券の取得による支出	△852	△868
長期貸付金の回収による収入	600	600
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	858	456
その他	222	△1,516
投資活動によるキャッシュ・フロー	24,616	△65,941
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△50,000	150,000
リース債務の返済による支出	△4,101	△6,939
長期借入金の返済による支出	△52,488	△52,488
自己株式の取得による支出	－	△48
配当金の支払額	△32,165	△40,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	△138,754	50,452
現金及び現金同等物に係る換算差額	△43	126
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△92,584	△67,480
現金及び現金同等物の期首残高	413,855	352,497
現金及び現金同等物の四半期末残高	321,271	285,016

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）セグメント情報等

当社は広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。